

■ 評価実施機関

	実施期間	評価表回収率
保護者	R2.10～R3.10	80% (12人/15人)
スタッフ	R2.10～R3.10	

■ 評価結果のまとめ・改善目標・工夫している点

項目	評価結果のまとめ	満足度	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	環境・設備等は「見学していないのでわからない」との意見と「活動場所が広くなり、のびのびと過ごしている様子です」との意見をいただきました。	97%	令和2年10月に活動場所が新しくなり、活動室が広くなりました。可能な限り、保護者の方にも見学していただき、どのような活動を行っているのかお話しさせていただきました。環境については、個々の障害特性に合わせて支援を行っています。ご本人様・ご家族様に安心していただけるような支援を日々職員間で学んでいます。
適切な支援の提供 関係機関や保護者との連携	放課後児童クラブや児童館、障害のない子どもと活動する機会に関しては「わからない」「そういう行事は今年はコロナ禍でなかったので把握出来ません」との意見をいただきました。	72%	コロナ禍の中、外出行事活動を自粛・制限する状況が続きました。施設内で楽しめる企画として、夏には「かもSキャンプ」として戸外でカレーライス等を作ったり、秋には「ハッピーランチBOX」としてテラスでお弁当を食べる行事を楽しみました。また今年度より、牛乳パックやペットボトルを再利用した物作り（エコクラフト）に取り組みお一人おひとりの感性を引き出せるような創作活動を行っています。
保護者への説明責任等	保護者同士の連携の支援に関しては「わからない」「コロナ禍でできない」との意見をいただきました。	78%	送迎時等保護者の方とお会いする時間に、活動の様子をお話しさせていただいております。また行事ごとに写真撮影会を行ったり、毎月季節に合わせた工作を活動時に作成、エコクラフトでは紙すきを行い、紙すき用紙から、ランタンを作成したり、お正月には各家庭に手作り年賀状を郵送しました。
非常時の対応	非常時のマニュアルに関しては「わかりません」との意見をいただきました。	50%	消防関係、防犯関係の緊急時の非常体制行動要領は作成されており、避難訓練も定期的実施しております。例年ならば、消防立ち会いのもと、避難訓練を行ったり、警察立ち会いのもと、防犯訓練を行いますが、今年度はコロナ禍の中、職員間で必要な訓練を行いました。
満足度	「いつも優しく接してもらっています。ありがとうございます」「楽しく通っています」「祝日の開設ありがたいです」等との意見をいただきました。	100%	身体障害・知的障害の個々の障害特性に応じて、個別の活動を行ったり、静かな環境を設定したり、個々に合った活動をさせていただいております。今後も児童一人ひとりが「楽しい」と感じられるような支援を職員間で考えていきます。